

2020年11月6日

ワーナーブラザースジャパン合同会社  
「魔女がいっぱい」制作担当者様

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-19  
神田司町ビル 3F  
先天性四肢障害児父母の会

### 公開予定「魔女がいっぱい」について

前略 私たちは、生まれつき指に欠損があるなど四肢に障害をもって産まれた子どもの親の会で、子どもが成長していく過程で、不当な差別を受けることがない社会が実現することを心より願っています。

今回、映画「魔女がいっぱい」が公開されるということをお聞きしました。予告編や海外での公開の様子を見た限りでは、劇中に指の欠損や身体的特徴が恐怖や悪を伴う否定的なものとして表現がされているのではないかと深く憂慮しております。子ども向け映画という事もあり、差別的表現がなされるようであれば、私たちの子どもたちへの偏見やいじめ、子ども自身の自己肯定感の喪失を助長することになりかねません。

このような懸念を十分ご理解の上、公開予定の「魔女がいっぱい」においては、社会の差別感情を助長することがなきよう、深いご理解とご配慮を重ねてお願いいたします。

草々